

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38045
事業名	シニアワーキングさっぽろ開催費					
評価担当課	所属名	経)産業振興部 雇用労働課				
	課長名	佐々木 薫	担当者名	林 千恵	電話番号	011-211-2278
施策名	主	誰もが活躍できる社会の実現				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	【就業者】働く意欲のあるシニア層の就業支援 【企業】企業の人手不足の解消			
		長期	【就業者】高齢者の有業率向上 【企業】企業の持続的成長			
	取組内容	①人事・採用担当者向けセミナー 人事・採用担当者向けの意識啓発セミナーを開催し、高齢者雇用に係る意識醸成を図る。 ②体験付き仕事説明会 シニア層を対象とした体験付き仕事説明会を開催。仕事体験によって、具体的な仕事のイメージを持つことで就労に対する不安を払拭し、高齢者の就業を支援する。				
実施結果	①人事・採用担当者向けセミナー 7月に開催。来場による参加5社、オンライン参加10社の計15社が参加した。 ②体験付き仕事説明会 北ガスアリーナ札幌46にて1回開催(2日間連続開催)。緊急事態宣言下での開催となったが、延べ504人が来場した。また、本事業をきっかけとした就職者数は114人となった。					
事業実施における工夫点	②のイベント開催においては、来場者プレゼントや体成分測定、履歴書用無料写真撮影等、企業の説明ブース以外にも多彩なコンテンツを用意して集客を実施。また、感染症対策として、入場時間帯を区切り事前予約制としたほか、会場内の消毒等を徹底した。					
対象者	企業、市民(高齢の就業希望者)	開始	平成29年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	無し。					
他都市の状況	仙台市や福岡市において高齢者を対象とした類似の説明会を開催しているが、本事業のような事業業種横断的な「体験付き」の仕事説明会は、他都市に先駆けて札幌市が2017年度に初開催した。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	12,846	12,000	11,924	13,000	
うち特定財源	0	0	0	0	
人工	0.8	0.8	0.8	0.8	
人件費	5,760	5,760	5,760	5,760	
計(事業費+人件費)	18,606	17,760	17,684	18,760	
事業費の内訳	令和3年度決算	シニアワーキングさっぽろ開催業務委託費:11,924千円			
	令和4年度予算	シニアワーキングさっぽろ開催業務委託費:13,000千円 ([積算内訳]人事・採用担当者向けセミナー:165千円、体験付き仕事説明会:12,835千円)			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	体験付き仕事説明会来場者数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	691人	1,200人	504人	1,200人	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	シニアワーキングをきっかけとした就職者数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	240人	300人	114人	300人	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	B	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、緊急事態宣言下での開催となった。感染対策を徹底したうえで開催したものの、感染へのおそれから来場をためらう高齢者は相当数いたものとみられ、「体験付き仕事説明会」の来場者数は目標1,200人に対し、504人と大きく下回った。成果指標である「シニアワーキングさっぼろをきっかけとした就職者数」についても、目標300人に対して114人と大幅に下回ってはいるものの、感染症の影響による離職者等が発生する中、一度に様々な業種を体験できる本事業は一定の効果があつたものと考えている。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	令和3年度から、一つの会場でより多くの企業との出会いを希望する来場者アンケートを踏まえ、3会場3日間から、大規模の会場2日間へと開催方法を見直した。今後も来場者のニーズに応えつつ、より効率的な事務執行ができるよう適宜検討を行う。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	本事業は、企業の人手不足の解消と就業意欲のあるシニア層の就業を支援するため、両者のマッチング機会の創出を目的としており、時勢によって変化するニーズを的確に捉え、それらを反映させた内容とすることが求められている。このため、広範で専門的なノウハウを持つ民間事業者の中から、本事業の受託者を公募型企画提案により選定する方式は適切な実施手法といえる。			
対象者の満足度 (対象者のニーズにしているか)	B	アンケートにおいて「とても満足」「満足」と回答した割合 ・人事・採用担当者向けセミナー(企業の担当者)10人/17人→58.8% ・体験付き仕事説明会(企業)56社/81社→69.1% ・体験付き仕事説明会(参加者)243人/428人→56.8% 両者のニーズには概ね応えているものの、緊急事態宣言により参加を取りやめる企業が多数発生したため、参加者の満足度に影響した。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	大規模会場での開催のメリット、中規模の複数会場のメリット双方を活かすため、令和5年度以降はこれらを組み合わせて開催する。また体成分測定についても参加者より好評を得ており、健康増進の観点から、中規模会場においても開催を予定。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	会場設営における床養生方法の見直し等。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	感染症の影響による参加者数の低下等はあつたものの、本事業を必要としている参加者に対して適切な機会提供を行えたものと考えている。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	● 改善 ○ 現状維持 ○ 休止・廃止 開催規模については拡充を予定。高齢者及び企業のニーズを踏まえた事業内容を検討し、人事・採用担当者向けセミナー及び体験付き仕事説明会を引き続き実施する。			
	予算	● 拡充 ○ 現状維持 ○ 縮小 ○ その他 大規模会場2日間の開催に加え、中規模会場1日間×3か所における開催を追加予定。広報は可能な限り一体的に実施し、効率的な予算執行とする。		見直し効果額	0